ＩＣＴ施工の力で、入間川の大橋を守る！

コマツIoTセンタで実感 マシンコントロールの良さ

■■現場詳細■■
埼玉県　狭山市
川の流れによって、入間川大橋の基礎部分が弛むのを防止するため、根固めブロックを設置する工事。
【施工範囲】
　延長80m　法面1650m²
【施工土量】
　盛土2,000m³　掘削4,000m³
【ソリューション】
　ｽﾏｰﾄｺﾝｽﾄﾗｸｼｮﾝｱﾌﾟﾘ/ﾚｰｻﾞｰｽｷｬﾅｰ
■■導入経緯■■
(株)三上工務所 工事長　内海謙二さん
今回の現場は、発注者指定型のＩＣＴ活用工事で、当社として初めてＩＣＴ施工を行うことになりました。初めてで不安があった為、ＩＣＴ施工の理解を深める為にコマツIoTセンタのセミナーに参加すると、スマートコンストラクションを用いたＩＣＴ施工の流れを理解する事ができました。ＩＣＴ建機の試乗ではマシンコントロール機能の良さも体感することができ、スマートコンストラクションを導入することにしました。

工事長　内海謙二さん

埼玉県
(株)三上工務所 様

1905年　創業
土木工事や建築工事で
創業以来100年に渡り
地域の方々の生活基盤を
支えてまいりました。
人々の安心・安全を
創ってまいります。

掲載月:2020年2月

ｽﾏｰﾄｺﾝｽﾄﾗｸｼｮﾝで 手軽に出来形管理資料を作成

■■導入効果■■
(株)三上工務所 工事長　内海謙二さん
今回は根固めブロックを設置する工事でしたので、河床を綺麗に仕上げる必要がありました。ＩＣＴ建機は３次元設計データに合わせて バケットが自動制御されるので綺麗な地形を仕上げる事ができましたし、法面整形は経験を積んだオペレータしかできない難しい作業ですが、楽々と施工できました。今回は施工精度の確認のため、目印に一部丁張りを設置していましたが、精度に問題なく施工ができていて驚きました。
また、従来の施工では発注者に提出する書類作成に膨大な時間と手間が掛かっていましたが、ＩＣＴ施工では出来形管理資料の作成に出来形のヒートマップデータをスマートコンストラクションアプリからアウトプットできるので、手軽さに驚きました。 今回の現場でＩＣＴ施工の一連の流れを体験できて、当初抱いていた不安が払拭されました。今後は堤防工事や盛土がある大規模な現場でもスマートコンストラクションを使ってみたいと思います。